

秋景色

谷垣満壽子

見えぬ糸に引かるるごとく蜻蛉舞ふ

風の音鮮あたらしと聞く白露かな

畦一筋火の道に似て曼珠沙華

さつとみて黄なる唇くちもつ秋刀魚買ふ

日々待ちてやうやく梨の届きけり

手足伸ばし目覚むる朝小鳥来る

雁渡し土鍋そろそろ出す季節

天気予報の誤算うれしき秋日和

老いもかく生きよと映ゆる秋夕焼

老ゆるとは深まりゆける秋のごと